

ひまわり



令和4年4月11日(月)

本格的にスタート



日に日に暖かくなり、昨日は初夏を思わせる気候でした。桜の花は散りましたが、鳥語花香（ちょうごかこう）、心躍り意欲が湧いてくる新学期です。

始業式では、皆さんに実践してほしい4つの話をしました。

1 耳を傾けて人の話を聞く。（傾聴する）

2 2・3年生は1年生に優しく、手本となる上級生になる。

3 大きな声で、相手の目を見て、元気よくあいさつをする。

4 悪口を言わず、意地悪をせず、人に優しくする。

ところで、本日は学年オリエンテーションや各種測定となっていますが、明日からは本格的に授業が始まります。授業開始にあたって、「物」と「心」の準備をしておきましょう。物の準備とは、各教科で連絡されているノートなどの持ち物を用意しておくこと。心の準備とは、毎時間の授業を真剣に受けるための決意です。

また、本日から給食が始まります。これまでにも、保護者や担任の先生から、感謝の心で食事をいただくように教えられている思います。これからも、ありがたく頂戴しましょう。

主食の米やパン（小麦粉）、おかずの肉や魚や野菜、そして牛乳など、それぞれの生産者が提供してくれたものです。そして、これらを調理してくださる方がいます。また、配送に携わっていただいている方もいます。そして、何よりも、皆さんは動物や植物の命を食事としていただいているのです。

ちなみに、禅宗の寺院では、食事をつくることと、それを食することは座禅と同じように大切な修行となっています。曹洞宗の開祖の道元（どうげん）は、食事をつくり方、作法を守っての食べ方を禅の修行として説きました。私たちが、「いただきます」「ごちそうさま」と唱えて、食べ物となってくれた生き物の命と、食事作りをしてくれた人々に感謝するのは道元が教えた食事作法です。

鳥語花香：鳥のさえずりと花の香りから、のどかな春の景色のこと。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

